

小金井市住宅マスタープラン改定 第1回ワークショップ 実施結果

1. 開催の目的

多様な世代や立場の市民の目線で、真に魅力ある住環境の形成、小金井市が目指すべき住環境の将来像、住宅政策の在り方等について意見等を聴取し、計画策定に役立てる。

2. 開催日時

日時：令和2年9月15日 18時～20時

3. 開催場所

小金井市市民会館（萌え木ホール）A・B会議室

4. 参加者数

11名（A・Bの2グループで実施）

5. 実施内容

■テーマについて

- 1 現在の小金井市ならではの住みやすいところ、住みづらいところ
- 2 小金井市に住み続けてもらうために必要な取り組み

■進め方について

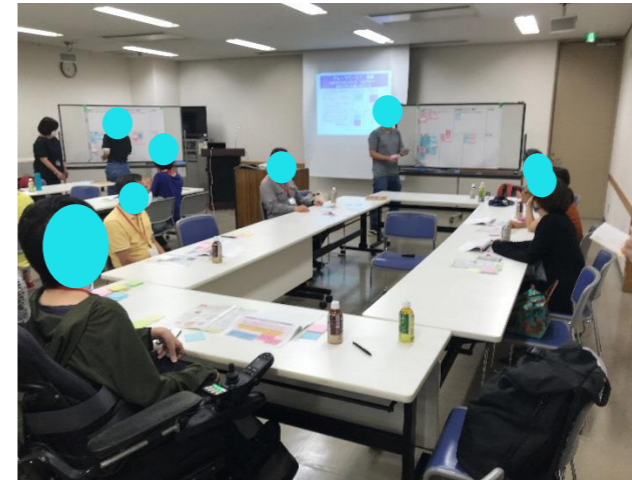
各グループワークのテーマごとに、意見出しの時間を設けたうえで、グループで順に意見を発表しながら、意見の大まかなグループ分けを行う。全てのテーマの意見発表終了後、詳細な意見のグループ分けを行い、内容をまとめる。

■プログラム

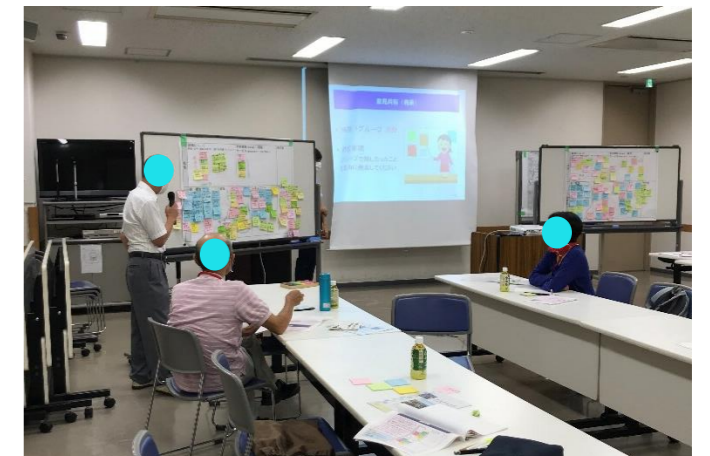
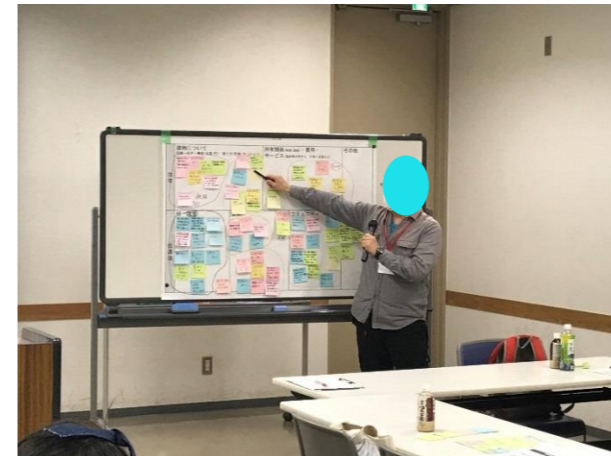
- ① 挨拶・趣旨、ワークショップの説明
- ② 自己紹介・役割決め（アイスブレイク）
- ③ グループワークの内容の説明
- ④ 【意見交換1】現在の小金井市ならではの住みやすいところ、住みづらいところを考えよう
- ⑤ 【意見交換2】小金井市に住み続けてもらうために必要な取り組みを考えよう。
（自分たちで出来ること、他団体の協力が必要なこと）
- ⑥ 発表準備
- ⑦ 意見共有（発表）
- ⑧ 当日のまとめ

6. 実施の様子

■意見出し



■発表



■まとめシート



7. 各グループにおける意見一覧、及び課題や挙げられた取り組みに対する対応

各グループにおいて挙げられた意見一覧、及び挙げられた意見に対し、現時点で想定される対応について示す。

なお、意見をまとめる際には、大項目を事前に提示したうえで、小項目はグループワーク中に参加者によって独自に設定するようにした。そのため小項目については、各グループによって名称が異なっている。

■Aグループ

大項目	小項目	挙げられた意見				課題のキーワード
		小金井市に住んでいて、住みやすいと感じるところ	小金井市に住んでいて、住みづらいと感じるところ	小金井市に住み続けるために、自分たちでできる取り組み	小金井市に住み続けるために、他団体との協力が必要な取り組み	
【住宅】 建物について	施設		<ul style="list-style-type: none"> 施設が古い（老朽化） 主要な施設が坂の上にある 小中学校が古い 中学校の合唱コンクールを行えるホールがない 武蔵小金井駅を出て商業施設に入るのに屋根のない所を通らねばならない 図書館、体育館が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ペンキ塗り替えなど簡単なDIYグループ 計画的な施設の整備を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 学校への寄付を生むリサイクルショップ（シルバー人材） 中学校の行事に大学等のホールを活用する 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の老朽化
	バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> 駅周辺がバリアフリー 	<ul style="list-style-type: none"> 小さい店がバリアフリーじゃない 障害者にとって家が借りづらい 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者が普通学校に行けるようにする 法律・条例の周知 空き家、空き店舗を活用し、週末だけ曜日別で使用できる副業場所をつくる スロープを準備する 	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会の理解 住宅改修の専門家チーム（リハビリ組織と建築業・電気屋） 補助金ガイドライン策定 対応の可視化 	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー対応
【住宅】 所有関係・費用・サービス	その他（住宅について）	<ul style="list-style-type: none"> 公立の小・中学校が落ち着いている 	<ul style="list-style-type: none"> 新しいアパートは家賃が高い バスの本数が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 坂下地域で市内各所に電動自転車の充電ターミナルを 行政の意識を変える 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の住み替えを支援する団体 社会的起業をもっと増やす小さな会社 	<ul style="list-style-type: none"> 住環境の課題
【住環境】 緑・環境	環境	<p>【公園・河川】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車に乗ればBBQや原っぱで思い切り遊べる公園がある。武蔵野・小金井・野川公園 小金井公園、武蔵野公園、浴恩館公園等、広い緑地がある 歩いて行ける所に子供達が遊べる小川や岸辺がある（野川） <p>【自然全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然に恵まれている 緑豊か 緑が多い 農地がある（畑・植木畑） 自然が多い <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 閑静 駅前がゴチャゴチャしていない 水がおいしい 	<ul style="list-style-type: none"> 生産緑地等が所有者の高齢化で十分に手入れが出来ていないので、近隣の人困る 	<ul style="list-style-type: none"> 公園や公共施設のお庭手入れボランティア 農地の手入れボランティア 		<ul style="list-style-type: none"> 緑地

大項目	小項目	挙げられた意見				課題のキーワード
		小金井市に住んでいて、 住みやすいと感じるところ	小金井市に住んでいて、 住みづらいと感じるところ	小金井市に住み続けるために、 自分たちでできる取り組み	小金井市に住み続けるために、 他団体との協力が必要な取り組み	
【住環境】 安全	防犯防災	<ul style="list-style-type: none"> 大きな川がなく下水道があり排水が良い（豪雨時） 消防団が役立っている（小金井消防署と連携） 	<ul style="list-style-type: none"> 住宅地に防犯カメラの設置が少ない 台風等の災害時に避難できる所が足りない 		<ul style="list-style-type: none"> 交通安全見守りを仕事にする（シルバー人材） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の安全確保
	交通安全	<ul style="list-style-type: none"> 住宅街が静か 	<ul style="list-style-type: none"> 歩道が狭く、車と一緒に通行が多く、子供の安全が不安 自転車レーンの設置少ない 家の周りでは住宅街のせいか夜が暗く、一人歩きが怖い 子供達を通る通学路等に安全確保が十分でない所がある 			<ul style="list-style-type: none"> 道路問題
	空き家		<ul style="list-style-type: none"> 空き家が増えた 	<ul style="list-style-type: none"> 空き家にリユース、リサイクル拠点を作る 		<ul style="list-style-type: none"> 空き家問題
【住環境】 コミュニティ	コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> 大きすぎない（人口も多すぎない）ので見渡せる 町会・自治会で交流がある 地域の人が集う活気のある行事が続いている。貫井神社の祭礼、けやき広場の盆踊り 知り合った人達と日頃の交流が出来て、街に愛着が出てくる 近所の人が良い人が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 商店街の店が減って、人が少ない。（高齢者、子供見守り） 自治会加入者（家）の減少、高齢化 役員ばかり回ってくる 	<ul style="list-style-type: none"> 新たに住み始めた同世代の人達を行事に参加してもらうように声掛けする 市全体で使えるような、地域通貨を使って人のつながりを作る 		<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティの希薄化
【住環境】 その他	その他	<ul style="list-style-type: none"> 大学に通う若者がいる 		<ul style="list-style-type: none"> 町会や自治会の活動に学生・若者参加を呼びかける 近隣の大学とより強く繋がり、将来役に立つ優れた学びを提供する。小金井と言えば良い学びと言われるよう、地域に居る方の力も活用する（ICTは本職の保護者に協力して貰う） 若者でも参加しやすいコミュニティ作り PTA 連合会等による、原っぱを活用した、フリマやリサイクルフェスの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 高校生や大学生からの発信 	<ul style="list-style-type: none"> 若い世代との交流

■B グループ

大項目	小項目	挙げられた意見				課題のキーワード
		小金井市に住んでいて、 住みやすいと感じるところ	小金井市に住んでいて、 住みづらいと感じるところ	小金井市に住み続けるために、 自分たちでできる取り組み	小金井市に住み続けるために、 他団体との協力が必要な取り組み	
【住宅】 建物について	環境住宅		<ul style="list-style-type: none"> 北大通りに近いが、ペアサッシでないので騒音が気になる 古い川が地下にあり湿気が上がる 	<ul style="list-style-type: none"> 断熱材、防音材、ペアサッシの使用 	<ul style="list-style-type: none"> 補助金・助成金を利用したリフォーム 小金井の地質、歴史的な情報・勉強、古地図の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 騒音 湿気
	バリアフリー ユニバーサル			<ul style="list-style-type: none"> お風呂の湯舟を、浅く足を伸ばせる広さにする お風呂は1階に設置する ゆくゆくは1階で生活できるように 車椅子を自由に動かせる住居（特にトイレ・お風呂） 玄関ドアは広く両開き130cm以上 ※納棺 室内ドアは80cm以上 ※車椅子 		<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー対応
【住宅】 所有関係・費用・サービス	賃貸住宅の 課題		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者一人暮らしや障害をもつ方は借りにくい（不動産屋） 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者一人暮らしや障害をもつ方の借りやすい環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅1階はバリアフリーに。高齢者だけでなく、障害をもつ方も借りやすいように 	<ul style="list-style-type: none"> 居住支援
【住環境】 環境	自然保護活動	<p>【公園・河川】</p> <ul style="list-style-type: none"> 浴恩館公園には、直火ができる野外調理場があり、普段の防災にも交流の場にもなっている 野川や武蔵野公園は自然豊か 小金井公園がある 中央線を挟んで北と南に大きな自然豊かな公園がある 桜上水並木があり水と緑を感じられる <p>【自然全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑が豊か 緑が豊かなので虫や鳥など生き物が沢山いる 緑が豊か 自然が豊か <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 静かである 昔から住んでいる人にとっては、何処に何が有るのがわかるので住みやすい 農作物販売所がある 地産地消 	<ul style="list-style-type: none"> スーパー、コンビニが周辺に無く、買い物に不便である 表面や見た目はキレイだが深みがない 生産緑地が年々宅地に代わってしまう 都市道路計画を続行しようとしている 		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の住み替えを支援する団体 生産緑地の緑を再利用した店舗など多角経営化 	<ul style="list-style-type: none"> 住環境の問題

大項目	小項目	挙げられた意見				課題のキーワード
		小金井市に住んでいて、 住みやすいと感じるところ	小金井市に住んでいて、 住みづらいと感じるところ	小金井市に住み続けるために、 自分たちでできる取り組み	小金井市に住み続けるために、 他団体との協力が必要な取り組み	
	公共施設の 充実	<ul style="list-style-type: none"> 大学がいくつかあり活気がある 学校が多く、教育環境が良い 民間施設含めスポーツ施設が多い 温泉施設がある 	<ul style="list-style-type: none"> 保健センターが市の最西にあり不便 大型の福祉施設が無い 			<ul style="list-style-type: none"> 福祉施設の課題
	交通利便	<ul style="list-style-type: none"> だいぶ前から、中央線の踏切が無くなったので、便利になった 何本か始発駅となっている 西武線も JR も利用できる立地の良さ 				
【住環境】 安全	道路系	<ul style="list-style-type: none"> 小金井市は、他の所より治安がしっかりしていると思う（警察関係） 	<ul style="list-style-type: none"> 道路幅の拡充が少ない 歩道を歩くのにも、自転車がとても速く走っているため、とても危険で歩きづらい 自転車道が十分に完備されていない 	<ul style="list-style-type: none"> 歩道を歩く時は周りを良く見て歩く。道路を歩く時は右側 	<ul style="list-style-type: none"> 警察に協力を要請する 	<ul style="list-style-type: none"> 道路問題
	空き家		<ul style="list-style-type: none"> 駅周辺にタワーマンションが増えつつある（ビル風が強い） 空き家が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 空き家を活用し、地域活動の場にする 地域住民のもう一つの居場所づくりを行い、アート発表のスペースなどとする 	<ul style="list-style-type: none"> 空き家管理を徹底する（空家管理家登録済ステッカーの貼付） 空き家持ち主にメリットがある様なくみづくり 空き家解消へ、市の財政的支援・アドバイス 	<ul style="list-style-type: none"> 住環境の問題 空き家問題
	身心への影響		<ul style="list-style-type: none"> 駅前にパチンコ屋が多く紫煙を出している 武蔵小金井駅北側の香害やタバコ 除草剤の問題 電波の柱が増えてきていて電磁波の影響 	<ul style="list-style-type: none"> 除草剤の問題など、目の前の今だけでなく50年後、100年後のことも想像する 進歩ばかりに目を向けるのではなく、自然環境や子供の体への影響を考える 地球にやさしく人にもやさしく 市民啓発のための活動で意識改革 	<ul style="list-style-type: none"> 市に協力して頂き、除草剤や香害のこと周知 市に協力して頂き、電波塔、5Gルータ設置の際の周知を行う 小・中学校でのギガスクールの再考。無線LANではなく有線LANにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 住環境の問題
【住環境】 コミュニティ	コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> 幼少期より住んでいるため、友人が多い 小さな小金井市 人と人とのいいつながりがある 近所のつながりが多世代である（町会や交流の場） 公民館や図書館などとても活動交流に利用しやすい 子育てしやすい。公園やコミュニティが生まれている 	<ul style="list-style-type: none"> 町内会はあるものの、加入世帯が減少している（つきあいなし） より緊密な町内会の活性化 アパート・マンションが多く、隣人との接触が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 近くの方々と支えあいながら暮らせる近所づくりをする・まずは自分から心を開き、支え・支え合う 各公民館・話座を通じ意見交換会の開催 挨拶を自ら進んで行う（まずはご近所から） 自宅周辺のゴミ拾いをして、より一層クリーンな町内会・町づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 町内会への活用 	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティの希薄化

大項目	小項目	挙げられた意見				課題のキーワード
		小金井市に住んでいて、 住みやすいと感じるところ	小金井市に住んでいて、 住みづらいと感じるところ	小金井市に住み続けるために、 自分たちでできる取り組み	小金井市に住み続けるために、 他団体との協力が必要な取り組み	
【住環境】 その他	子育て支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前より若い人が多くなったせいか、マナーが悪い人が多い ・ 個性持つ方（障害）を町なかであまり見かけない ・ 子供の頃から分離教育が大きく進んでいる。 ・ 未就園児のためのプレスクールが少ない ・ 市民の意見や提案が反映されにくい ・ どんな人も共に生きる小金井市になっていない気がする ・ 塾へ行く子が多く、外で遊ぶ子が少ない ・ コロナ休校中、近所の方に道路で遊ぶのはダメだと、子供が言われた 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民の意識を高める啓発 ・ 市報のみならずグループワークへの広報活動と参加 ・ ボランティア活動に積極的に参加する ・ マナーが悪い子供達が居たら、ちょっと「お声がけ」する（大人は別） ・ 分離教育ではなく、小さい頃から、共に育ちあう保育園、幼稚園、小学校、中学校をつくり、共に育ち生きる地域を目指す ・ 市内の小・中学校の生徒への教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自助・公助を進められるような規制改革 ・ 市の意識を高める啓発 ・ 通学見守隊（4,9月新学期月）をボランティアで行う ・ 市民運動などや市議への働きかけ ・ 店側にも協力が必要なので、要請する ・ 保育と子育て支援の横の連携を図る ・ 就学前診断をなくす。どんな子も地域の学校へ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て ・ 障がい者差別解消に向けた問題